



稲も大きくなりました

暑さ対策、、、「縁側」の効果

夏休みはいかがお過ごしでしたか。今年の夏も厳しい暑さのため、外に出かけるタイミングや場所を見つけるのが難しかったのではないのでしょうか。この酷暑への対応には、これまでの考えを大きく変えていく必要がありますね。町では携帯扇風機や霧吹き等を持ち歩く人も増え、幼稚園ではファンがついたジャンパーを着て工事をする作業員の方もいました。

23日の「処暑」を過ぎ、暑さも少し和らいできましたが、園では水遊びをしたり、木陰や遮光ネットの下で遊ぶなど、暑さに備えた遊び方をしていきます。

また、本園園舎の特徴でもある「縁側」の役割を持つテラスが陰を作り、風を通し、とても心地よい空間を作ってくれます。寺社をはじめ古民家など、昔の日本の建物には「縁側」が見られますが、本園の園舎も、寺社や古民家の構造を参考に造られています。最近では、幼稚園における「縁側」の効果や重要性が全国でも取り上げられるようになりました。

園庭と保育室をつなぐ「縁側テラス」は、子ども達が登園した時、外遊びに出かける時、保育室に戻る時、「よし遊びに行こう!」だったり、「ああ、おもしろかった!」等と一息つくことができる空間なのです。言わば、「行動や気持ちの切り替えの場」、「静と動の切り替えの場」なのでしょう。一方、「お部屋に入りたくないな」「外に行きたくないな」という気持ちの時にも、さりげなく受け止めてくれる優しい空間でもあります。中と外の間接地帯という曖昧さが、子どもの心の揺れ動きに、ちょうどマッチするのでしょうか。

また、遊びや活動の中では、中と外の遊びを分断することなく、連続性を持たせてくれるという大きな役割もあります。もちろん、ゴローンと寝転がってみたり、外の景色を眺めたり、雨の様子を観察したり、、、子どもの姿を見ていると、古民家やお寺の庭先で育った昔の子ども達の様子が思い浮かびます。多くの効果が実感できる縁側、、、暑さ対策にも大いに利用していきます。

学期はじめは、お子様の体調も万全ではないことが予想されます。ご家庭におかれましても、お子様にいつもと違う様子などが見られましたら、無理せずお休み頂いたり、十分な休息をとって頂くなど、体調管理にご協力をお願い致します。また、園にもご連絡を頂きますようお願い致します。



令和2年度 改訂事項

来年度の改訂事項について本日別紙でお知らせ致します。26日にメールでお知らせした内容に、新たに説明を付け加えておりますのでご確認ください。

未就園児さんの園見学（森のゆりかごも）

来年度の「ナーサリー（12/21 申込）」や「森のゆりかご（11/1～ 申込）」に向け、未就園児の方を対象に、幼稚園・小規模保育所の見学・ご案内を行っております。お知り合いの方などがいらっしゃいましたらどうぞお誘い下さい！

1歳児園庭開放 9/19

1歳児の園庭開放を、9月19日（木）10:30～12:00に行います。お知り合いで1才児のお子様がいらっしゃいましたら、どうぞお誘い下さい！ホームページの「お知らせ」欄からメールでお申し込み頂けます。

外周フェンス増設工事（2学期予定）

秋から冬にかけ、園庭周囲にある木製のフェンスに加え、高さのあるメッシュフェンス（駐車場周りと同じ）を設置していきます。これにより、園舎・園庭の外周はすべてメッシュフェンスでカバーされ、より安全に保育していくことができます。「閉鎖的になるのでは?」と思われるかもしれませんが、やがて「つる性」の植物が育ち、緑の壁?となり、自然と同化していくことでしょう。保育には支障なく工事を行う予定です。

園庭芝生整備工事（3学期予定）

3学期の土日や春休みなどを利用し、園庭の芝生の土壌改良と拡充、スプリンクラー設置などの整備工事を行う予定です。現在の芝生も鉄腕クラブの方々のご協力により、比較的順調に維持管理が成されております。ただ、スプリンクラーが常設でないため、維持に労力と時間を要しており、また勾配が十分にとれていないため水はけが悪い箇所もあります。今後は自動散水化によって、芝生の良好な維持管理だけでなく、子ども達の水遊びがより気軽に楽しめるようにしていきたいと思っております。また、現在の芝は6年前の開園前に親子有志で、コツコツと植えていった芝生です。土壌改良と勾配を取り直すため一旦はがして新しい芝も植えますが、これまでの芝を大切に育てていけるよう、園内の各所（斜面を含め）に植え換え、広げていく予定でいます。保育にできるだけ支障が無いよう行ってまいります。どうぞご理解、ご協力をお願い申し上げます。

鉄腕クラブ 水遊び場作り

24日の鉄腕クラブで、夏期保育などで楽しむ「水遊び場」を作りました。ユンボやお父さん方の人力で、大きなドーナツ状の穴を掘り、カヌーやいかだで周遊できる場を作りました。また年長サマーキャンプで使用した流しソーメンの竹を使用して、斜面の竹水流しを更に拡大しました。そのほか、タンクとポンプを使用した放水銃などなど、、、年々バージョンアップしていく「大水遊び大会」。楽しみです!!

